

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	わくわくエジソン福島教室		
○保護者評価実施期間	2026年2月10日		～ 2026年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 0
○従業者評価実施期間	2026年2月1日		～ 2026年2月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月6日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの健康や発達の状況について情報共有が出来ている	連絡ノートや送迎時に保護者様や学校と情報共有し支援に繋がっている 保護者様、本人様からの相談を教室会議で共有し支援に繋がっている	他教室との合同プログラム等で交流を深め、多角的な視点から支援に繋げる
2	活動プログラムが固定化されないように工夫している	プログラム担当を固定せず、色々なプログラムを担当している	他教室との交流を広げ、プログラム内容の幅を広げる 児童からのプログラム内容のリクエストがあれば反映している
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の他の子ども達との活動する機会	地域の子ども会の活動が少なく、参加できるものが無い	区民祭り等、スケジュールが合えば参加する 親子イベントや他教室との交流
2			
3			